
リライト

ringo

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

リライト

【Nコード】

N4756M

【作者名】

ringo

【あらすじ】

ある学校にいきなりの放送―

それは…。恐ろしい放送だった。

逃げられない。殺される。そんな恐怖に用いられた生徒の行方は―

果たして…闇か。それとも光か？

全ては生徒にかかっている。

一話 パニック

ここ都市の学校。

古くさい学校が目立つ。

そして予鈴がなった。

「おい。席に着けー。授業を始める」

先生は真面目。真面目すぎる。そして…生徒からは意味分らない
つと事で有名。

そんな42歳の男教師。村上先生だった。

「へーい…。もう授業かよ……。朝からだリーな……」

といかにもやる気が無さそうな男。 竈山・流星

「おいおいおい。流星。知らんぞ。先生は。美咲どうにかしてあげ
ろ」

そう先生は言って黒板に字を書き始める。
生徒は笑う。

そして…私の方へパス。それがこのクラスの授業の始まりだ。

美咲と流星は幼なじみ。いくら幼なじみでも……。

「先生ー！！。私だって、勉強したいんです！！」

つと言つて先生にパス。結局は先生がどうにかするのだった。

「美咲でしょ。その担当ー？」

そう言つたのは友達りなの里菜

オバカキャラなんだけど優しい子。

「いいから、授業やるぞ」

そう言つて、授業が始まろうとしていた。

.....だが。その刹那。.....

思わぬ事が起きていた。

『ピンポンパンピンポン』

いきなりの放送。

「今から人クラスずつ、殺しに行きます。逃げたければ逃げれば良い。
でも外には見張りがいる。そして今から、15分ごとに、爆弾が爆
発される。
くはああああ！！！！。面白い…お前らには最高の死がまつて
るぜ」

いきなりの放送に戸惑う生徒―

そして…最後は 悪か…それとも光か？

一話 パニック（後書き）

闇か光かは

生徒にかかっている。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4756m/>

リライト

2010年10月9日00時29分発行